

朝日新聞出版 【広告原稿制作上の留意点】

2025年11月更新

オフライン送稿について

※[DSWebによるオンライン送稿について]は[こちら](#)

※メール、ストレージサービス等での送稿は「オフライン送稿」に準じます

■ 広告原稿は【J-PDF】で

広告原稿は原則として、[JMPAカラーに準拠したPDF原稿（J-PDF）のみ](#)受け付けいたします。

※J-PDF制作に関する詳細は、雑誌広告デジタル送稿推進協議会が運営するWEBサイト「[雑誌デジ送ナビ](#)」の＜[原稿制作方法](#)＞をご覧ください。

※送稿は「[JMPA カラー準拠 PDF 制作ガイド](#)」に基づき、下記の4点セットをお願いします。

＜J-PDF 送稿（入稿）4 点セット＞

- ① CD-R 等の記録メディア（1原稿1メディアとし、J-PDF 原稿とプリフライトレポート（Adobe Acrobat Pro にて作成）を収めたもの）
- ② その原稿データで出力した出力見本（必ず[原寸サイズでトンボ入り出力](#)）
- ③ J-PDF 用データ仕様書（雑誌デジ送ナビ＜[原稿製作方法](#)＞の「★データ仕様書ダウンロード」よりダウンロード）
- ④ プリフライトレポート（プリントアウトしたもの）

※『[DSWeb のオフライン運用](#)』を利用する場合は、雑誌デジ送ナビ＜[原稿製作方法](#)＞の『[●DSWeb（オフライン運用）を利用する方はこちらをご参照ください](#)』にある【[DSWeb 対応](#)】[JMPA カラー準拠 PDF 運用ガイド](#)または【[DSWeb 対応](#)】[モノクロ PDF 運用ガイド](#)をご参照ください。

■【J-PDF データ】での送稿に対応できない場合

Illustrator データ、InDesign データで送稿される場合は、下記の点にご注意ください。

※毎年秋に AdobeCC の最新バージョンがリリースされますが、
印刷会社では AdobeCC の最新バージョンに対応していません。

Illustrator データ・InDesign データは**最新のバージョンより 1 つ前のバージョンにて保存**をしてください。(AdobeCC を最新バージョンにアップデートされていても、同時に 1 つ下位のバージョンをインストールすることは可能です)

※**Illustrator** で作成したものは、全てのデータを必ず**アウトライン化してください。**

※**InDesign** で作成したものは、**アウトライン化しないでください。**
ただし「データ仕様書」にて使用フォントの種類、名称を必ず明示してください。(フォントによっては印刷会社で対応できない場合がございます)

< Adobe データ送稿 (入稿) 3 点セット >

- ① **CD-R 等の記録メディア**(1 原稿 1 メディアとし、原稿データ、レイアウトに埋め込んだ画像データや原稿の素材データも同梱)
- ② 原稿データで出力した出力見本(必ず**原寸サイズでトンボ入り出力**)
- ③ データ仕様書

※印刷会社のデータ仕様書がない場合は下記リンクから弊社の「入稿原稿仕様書」ダウンロードしてご利用ください。

・「[朝日新聞出版 入稿原稿仕様書](#)」

■ その他オフライン送稿時の留意点

1) メールでの送稿をご希望の場合は、ご相談ください。

- 2) 1つの雑誌(掲載号)で、10頁以上の送稿をされる場合は、メールでの送稿はできません。
上記4点セット(または3点セット)でのご送稿をお願いいたします。

オンライン送稿について

■(株)デジタルセンド(DSWeb)を利用した運用が前提

オンラインでの送稿は(株)デジタルセンドシステムによる J-PDF データとメタデータのセット送稿となります。

詳しくは、下記をご参照ください。

(株)デジタルセンド

[雑誌 オンライン送稿 サービスについて](#)

< オンライン送稿で受付できる弊社媒体は以下の通りです >

- ・ AERA
- ・ AEAR with Kids
- ・ ジュニアエラ
- ・ AERA STYLE MAGAZINE

広告原稿制作上、特にご注意いただきたい点

- モノクロ広告、はがき、観音など特殊なスペースの広告は、**(株)デジタルセンド**のオンライン送稿サービスは利用できませんので、オフライン送稿にてお願いいたします。
- トンボ必須
原稿、出力見本には必ずトンボをつけてください。
- QRコード
QRコードは必ずスミ1色で作成してください。QRコードを4色で作成いたしますと、印刷後QRコードが読み取れない場合があります。
- 塗り足しの確保
製本の際に断裁の誤差で紙の白い部分が出ないようにするため、裁ち落としの画像や地色を、内トンボから外トンボ(仕上がり寸法+天地左右各3mm:塗り足し)まで広げてください。
また、出力見本はトンボ・塗り足しも必ず表示するようにしてください。
- セーフティ10mm
社名やロゴマーク、切れてはいけない絵柄などについては、原則として仕上がり寸法(内トンボ)の10mm以上内側に入れてください。

< 媒体ごとのセーフティについては下記をご確認ください >

AERA

切れてはいけない絵柄、ロゴなどは、内トンボから左右は10mm以上、天地は5mm以内に入れてください。

見開き原稿の切れてはいけない絵柄、ロゴなどはノド元から5mm以上離してください。

AEAR with Kids

切れてはいけない絵柄、ロゴなどは、内トンボから左右は10mm以上、天地は5mm以内に入れてください。

見開き原稿の切れてはいけない絵柄、ロゴなどはノド元から10mm以上離してください。

ジュニアエラ

切れてはいけない絵柄、ロゴなどは、内トンボから左右は5mm以上、天地は5mm以内に入れてください。

見開き原稿の切れてはいけない絵柄、ロゴなどはノド元から5mm以上離してください。

■ ヌキ文字

ヌキ文字は、10級以下では再現が困難となり、文字が見えにくくなりますのでご注意ください。

白ヌキ線も同様ですので、太めのものを使用してください。

■ TAC 値

4色(CMYK)掛け合わせの網点の総量(TAC値)は、320%以下にしてください。

これは、シャドウ部分の潰れや、印刷時の汚れを防ぐことを目的としています。

■ 画像部分の解像度

画像部分の解像度は、350dpi以上でお願いします。

■ モノクロ広告原稿

モノクロ広告原稿は必ずスミ1色で制作してください。

■ 枠広告

1色1/3P、1色1/5Pなどの原稿は、囲み罫(枠)を入れて下さい。

※囲み罫(枠)は印刷してもはっきりとわかる太さでお願いします。

■ ご送稿いただいた広告データは原則返却いたしません。

原稿の返却が必要な場合はご送稿時の原稿袋等に大きく分かりやすく「要返却」とご記入ください。

お問い合わせ先

朝日新聞出版 メディアビジネス部 整理進行担当

電話番号：03-5540-7810

メールアドレス：spn-mb-koukokuseiri@asahi.com